

2011年11月4日

株式会社セブン-イレブン・ジャパン

～鹿児島県とセブン-イレブン・ジャパン～ 『包括連携協定』を締結

地域の安心・安全、子育て支援や青少年の健全育成、
観光振興や県政情報の発信等 11 分野で相互連携開始

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都、代表取締役社長 最高執行責任者<COO>井阪 隆一）は、鹿児島県（県知事 伊藤 祐一郎）と 2011 年 11 月 4 日（金）、地域の安心・安全、子育て支援や青少年の健全育成、観光振興や県政情報の発信等 11 分野において相互の連携を強化し、鹿児島県内における地域の一層の活性化に資する『包括連携協定』を締結いたします。

記

1. 協定の名称 『鹿児島県と株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの包括連携協定』

2. 協定締結日 2011 年 11 月 4 日（金）

3. 協定締結の目的

鹿児島県とセブン-イレブン・ジャパンとの協働による事業活動を推進し、地域の活性化と県民の満足度の向上を図る

4. 連携事項

上記の目的を達成するために、次の項目について連携し協力していきます。

- (1) 地域の安心・安全及び災害対策に関すること
- (2) 子育て支援及び青少年の健全育成に関すること
- (3) 高齢者・障害者の支援に関すること
- (4) 地産地消及び県産品の販売促進に関すること
- (5) 健康増進及び食育に関すること
- (6) 観光振興・観光情報の発信に関すること
- (7) 環境保全及び森林保全に関すること
- (8) 教育・文化・スポーツの振興に関すること
- (9) 国体等大規模イベントに関すること
- (10) 県政情報の発信に関すること
- (11) その他地域活性化や県民サービスの提供に関すること

<ご参考>

鹿児島県内のセブン-イレブン店舗 26 店舗（2011 年 10 月末現在）

以上

鹿児島県と株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの 包括連携協定書に基づく具体的な連携事業

(1) 地域の安心・安全及び災害対策に関すること

■既に実施しているもの

- セーフティステーション活動による地域の安全対策・防犯対策の取組み
 - ・女性、子ども等の駆け込み対応（急病、怪我、不審者に尾行された時、迷子保護等地域の駆け込み寺として地域住民の安心・安全をサポート）
 - ・緊急事態（災害・事故）に対する110番・119番通報の実施
 - ・県内各地での防犯訓練の実施
 - ・地域の皆様への安全情報の発信・提供
 - ・ATM機への「振り込み詐欺の注意喚起」表示
 - ・自主防犯（強盗・万引き等の防止対策）体制の整備
 - ・防犯カラーボール、防犯カメラ、非常通報装置等の店内配備
 - ・風水害等での県下店舗での募金活動の実施

■実施を予定しているもの

- 防犯ボランティア団体がパトロール等の活動を実施する際の集合場所としての店舗敷地の利用
- 災害時に食料品や日用品の調達に協力
→災害時食料等供給協定締結：平成23年11月4日（金）予定
- 災害時、徒步帰宅者に対し水道、トイレの提供及びラジオ等で知った道路情報等を提供
「災害時帰宅支援ステーション・ステッカー」の店舗掲出による県民への周知・啓発実施
→災害時帰宅者支援協定締結：平成23年11月4日（金）予定

■今後検討していくもの

- 店内の女性用トイレに、「女性相談窓口カード」及び「妊娠とこころの相談カード」の設置
- ハートフルパスポート協力施設としての登録推進

- 配送車ドライバー等による道路安全確保のための情報提供

(2) 子育て支援及び青少年の健全育成に関すること

■既に実施しているもの

- セーフティステーション活動による青少年健全育成の取組み
 - ・未成年への酒類・たばこの販売禁止、年齢確認の徹底
 - ・18歳未満の者への成人誌の販売・閲覧禁止、有害図書の区分陳列の実施
 - ・少年、少女の非行化防止等
- (近隣住民の皆さまの迷惑となるたまり場化の防止)

■実施を予定しているもの

- 鹿児島「子育て応援の店」「キャリア教育応援団の店」としての参加登録促進
 - ・乳児の授乳用ミルクのお湯の提供

(3) 高齢者・障害者の支援に関すること

■既に実施しているもの

- セーフティステーション活動による取組み
 - ・認知症等による徘徊者の発見・保護のための通報体制の整備

■実施を予定しているもの

- 「認知症サポーター養成講座」の受講を促進し、セブン-イレブンが認知症のお客様への見守りを実施する

(4) 地産地消及び県産品の販売促進に関すること

■既に実施しているもの

- 県産原材料を活用した商品の開発・販売及び販路拡大に関すること
 - ・黒豚・うなぎ・ぶり・大根等

- 鹿児島県内の特産品をメインに、セブン-イレブンのオリジナル商品の開発と販売

○県産農林水産物、加工食品等を活用した商品開発及び販売

○インターネットサービス「セブン-イレブンネット」での鹿児島県産を使った加工食品の販売

■実施を予定しているもの

○鹿児島の「食」の多様さを紹介する「キャンペーン」の実施

- ・平成23年11月5日（土）～11月18日（金）
キャンペーン名称「本物。鹿児島県フェア」

■今後検討を進めていくもの

○全国において「鹿児島フェア」と銘打った商品の販売

(5) 健康増進及び食育に関するこ

■既に実施しているもの

○弁当、惣菜におけるカロリーや栄養成分表示

○お食事配達サービス「セブン・ミールサービス」を通して、バランスのとれた食事を提供。管理栄養士が監修した本格的な惣菜や、簡単に調理できる食材キット等を提供

■実施を予定しているもの

○「こだわりの黒幕の内弁当」等鹿児島県の地産地消の商品開発・販売

■今後検討を進めるもの

○「鹿児島食育弁当」「健康づくり応援弁当」の開発・販売

(6) 観光振興・観光情報の発信に関するこ

■既に実施しているもの

○観光客へ、セブン-イレブンの店内にあるトイレ施設の開放

■実施を予定しているもの

- 県政情報の一環としての観光キャンペーンポスターの掲示

(7) 環境保全及び森林保全に関すること

■既に実施しているもの

- 最新の環境配慮型店舗の導入（県内7店舗、平成23年11月4日現在）

- 環境にやさしい「竹」の割り箸の使用

- 弁当の包装形態を従来からのラップ包装から「テープ止め」に変更
(プラスチック原料の削減)

- セブン-イレブン配送車両のCO₂削減

(配送車両の自主管理基準作成、配送車に新型車載端末装置＝エコドライブ意識向上)

- 店舗の電力使用量削減

- LED照明の導入（平成23年度内に全店導入を目指す）
- 採光量に合わせて自動調整する連続調光装置導入
- IH式おでんウォーマーの導入

- レジ袋削減の取組み

- マイバッグ・マイ箸の利用促進、レジ袋不使用の声掛け実施

(8) 教育・文化・スポーツの振興に関すること

■既に実施しているもの

- 県内の小中高生を対象に行われる職場体験の受け入れ

(県内の直営店を始め、既に実施している店舗を含め順次協力店舗を拡大)

- セブン銀行協賛「森の戦士ボノロン」をセブン-イレブン店頭にて無料配布

■今後検討を進めていくもの

- レシートを活用した地域イベント情報の発信

(9) 国体等大規模イベントに関すること

■今後検討を進めていくもの

○平成32年鹿児島国体をセブン-イレブン店舗にてPR

- ・店舗にてポスター、パンフレット等の設置
- ・大会マスコット等を活用した商品の販売及び商品開発

○九州新幹線全線開業を受けて、観光キャンペーンに絡んだ取組み

- ・「九州新幹線全線開業」の告知とPRに係る協力
- ・キャンペーンへの協力、ポスターやチラシの設置・掲示
- ・キャンペーンに絡めた県産原材料を活用した商品の開発・販売

(10) 県政情報の発信に関すること

■実施を予定しているもの

○セブン-イレブン店舗を使用した県政情報等の発信に協力

- ・県が選定したポスター・チラシを定期的に店舗にて掲示・配布

(11) その他地域活性化や県民サービスの提供に関するこ

■既に実施しているもの

○自動車税の収納代行サービス

■今後検討を進めていくもの

○県内セブン-イレブン店舗内における「住民票の写し」及び「印鑑登録証明書」

の発行（現在、鹿児島市・姶良市・曾於市で打合せ・検討中）

以 上